



西新潟中央病院

NST NEWS 第30号

NST: Nutrition Support Team

発行日：2016年6月7日

担当：NST委員会

編集：栄養管理室

連絡先：内線 1303

NST委員会からのお知らせ 第2回新潟高齢者の栄養と摂食を支える会講演会開催報告

先月5月21日の土曜日、一般市民の方を対象とした「新潟高齢者の栄養と摂食を支える会」の第2回講演会が新潟市東区プラザにて開催されました。当日は多くの方に御参加頂き、盛況な会となりましたので、ご報告させていただきます。

1. 講演「低栄養と誤嚥の予防に向けて、食べる機能にあった食事の形態を学ぶ」

長岡中央総合病院 管理栄養士 高橋洋平先生

高齢者の方は低体重、摂食嚥下障害、病気による食事制限など、「食と栄養」に関して多くの問題を抱えています。

その中でも現在大きな問題となっているのが低栄養の問題であり、フレイルやサルコペニア、転倒・寝たきりによる健康寿命の損失など様々な問題と関連することがわかってきました。



高橋先生の講演

今回長岡中央総合病院の高橋先生には、低栄養予防のために知っておきたい栄養の知識や食品の選び方、食べる力(摂食嚥下機能)に合わせた食事の調理などについて御講演いただき、非常に好評でした。

2. 健康相談・栄養補助食品の試食コーナー

支える会には医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、言語聴覚士、歯科衛生士、食品メーカーなど様々な医療職が関わっており、参加者の方が日頃抱えている健康や介護に関する問題に対して、それぞれの職種が相談を行いました。

また栄養補助食品の試食やトロミ付け体験も行い、好評でした。



言語聴覚士による嚥下体験



試食会の様子



健康相談の様子



代表の齋藤先生と



今回の相談会は支える会のロゴをプリントしたTシャツを着て実施しました。ロゴのe3はelderly(高齢者)、eiyou(栄養)、eat(食べる)の頭文字からとっています。

9月には医療従事者向けの研究会を予定しております。院内にもご案内させていただきますので、ぜひご参加ください。

(文責: 栄養管理室 澤田周矢)